

令和元年度第1回

平塚市文化財保護委員会 会議次第

日時：令和元年7月22日（月）

午後2時から

場所：旧横浜ゴム平塚製造所記念館第一会議室

平塚市文化財保護委員会 会議

あいさつ

1 報告事項

(1) 令和元年度の文化財保護事業について（資料1-1）【公開】

(2) 長泉寺の天女図について（資料1-2）【公開】

2 協議事項

令和元年度の文化財指定等について（資料2）【非公開】

3 その他【公開】

以上

公 開

平塚市文化財保護委員会 資料 1

令和元年度第 1 回文化財保護委員会

令和元（2019）年 7 月 22 日

令和元年度の文化財保護事業について

1 無形文化財保存事業

目 的・内容

郷土芸能の継承と後継者の育成を図るために、民俗芸能まつりの開催、演技指導者の派遣、文楽伝承団体及び指定無形文化財の保存に対する支援を行います。

I 事業

①

名 称	第 69 回湘南ひらつか七夕まつり 平塚市郷土芸能披露
日 時	7 月 7 日（日）9 時 30 分から 10 時
場 所	見附台広場 セタステージ
内 容	北金目地区の北久保太鼓保存会、中久保交友会、大久保鼓友連による祭り囃子の演奏（曲目）「刻み」、「宮昇殿」、「治昇殿」、「四丁目」、「仁場」、「屋台囃子」、「乱れ囃子」など。（出演者数）約 30 人（中学生含む）
その他	観覧自由

②予定

名 称	第 43 回 ひらつか民俗芸能まつり
日 時	11 月 17 日（日・祝）12 時 30 分開演
場 所	平塚市中央公民館大ホール
内 容	人形浄瑠璃（高浜高校・湘南座・前鳥座） 囃子太鼓（前鳥神社囃子太鼓保存会、須賀甚句の会、真土神社甚句保存会）
その他	入 場 料：無 料 主 催：平塚市教育委員会 主 管：ひらつか民俗芸能まつり実行委員会

③予定

名 称	第 47 回相模人形芝居大会
日 時	令和 2 年 2 月 11 日（火・祝） 12 時 30 分開演（予定）
場 所	神奈川県立青少年センター（横浜市西区紅葉ヶ丘 9 番地の 1）
内 容	相模人形芝居連合会 五座の公演
その他	参加団体：前鳥座（平塚市）、下中座（小田原市）、林座・長谷座（厚木市）、足柄座（南足柄市） 入 場 料：無料（往復はがきによる事前申込制） 主 催：相模人形芝居連合会、神奈川県

II その他各団体が活用している補助金

平塚市補助金交付団体（保存管理奨励補助金）

田村ばやし保存会

前鳥神社祭事保存会

前鳥神社囃子太鼓保存会

文楽人形伝承団体

相模人形芝居前鳥座

湘南座

高浜高校文楽部

2 エコ・ミュージアム推進事業

目的・内容

金目地区の自然環境、歴史、文化に関する遺産を再認識し、保存・展示・活用するため、「金目エコミュージアム」が策定した実施事業の推進に向けた取り組みを支援します。

会員数 63名（令和元年5月10日現在）

3 歴史的建造物保存活用事業

目的・内容

国登録有形文化財である「旧横浜ゴム平塚製造所記念館（愛称：八幡山の洋館）」を市民の貴重な歴史財産として保存・活用し、管理運営を指定管理者制度により行います。

4 文化財保護事業

目的・目標

歴史的に貴重な文化財及び文化遺産を保護するために、指定文化財の保護活用や愛護意識の普及、埋蔵文化財調査及び出土遺物の整理を行います。また、文化財保護委員の職務に必要な経費等を支出します。

I 事業

①

名称	平塚城跡第2地点発掘調査現地見学会（平塚市教育委員会協力事業）
日時	平成31年4月20日（土） 午前10時00分～12時00分
場所	神奈川県立平塚農業高等学校（平塚市達上ヶ丘10-10）
その他	主催 株式会社玉川文化財研究所、協力 神奈川県立平塚農業高等学校

②

名 称	北金目神社平成大修理竣工記念特別公開（覆殿内の修理の終わった本殿を公開）
日 時	平成 31 年 4 月 27 日（土）午前 9 時 30 分～15 時 30 分（自由見学時間） 説明会 午前 11 時、午後 1 時 30 分の 計 2 回（棟梁の解説：入場自由）
場 所	北金目神社（平塚市北金目 3-17-11）
その他	主催 宗教法人北金目神社、北金目神社総代会、平塚市教育委員会 協力 有限会社 内田工務店

③

名 称	相模歴史ウォークへの協力
日時・場所	6 月 3 日（月）午前 大神埋蔵文化財収蔵施設
内 容	相模歴史ウォークは相模小学校 6 年生の社会科歴史学習の一環で、コースの一部に含まれた収蔵施設で出土遺物の解説を行った。 コース 六兵衛土手－般若院－牛山古墳－真芳寺－埋蔵文化財収蔵施設
その他	大神よりきの郷・相模小学校・大神公民館 共催事業

④予定

名 称	1) 平塚市文化財写生コンクール
日 時	募集期間 7 月 1 日（月）～7 月 31 日（水）
内 容	写生対象：市内の指定文化財をはじめ、身近にある古い建物や道具、遺跡の発掘で見つかった土器等、地域のお祭り、D52 型蒸気機関車を題材とした作品
その他	参加対象：中学生以下の生徒・児童・園児・幼児。応募方法：開催期間中の平日（午前 9 時～午後 5 時）に、社会教育課で受け付け
名 称	2) 写生会（D52 型蒸気機関車・博物館の縄文土器写生会）
日 時	7 月 20 日（土）9 時 30 分～15 時
場 所	平塚市文化公園（D52 型蒸気機関車周辺）、雨天時は中止
名 称	3) 文化財写生会
日 時	7 月 29 日（月）9 時 30 分～正午
場 所	平塚市埋蔵文化財調査事務所（寺田縄）
その他	寺田縄子ども育成会と共催
名 称	4) 応募作品展示
日 時	8 月 19 日（月）～29 日（木）
場 所	平塚市役所本館（多目的スペース）で展示
名 称	5) 表彰式
日 時	8 月 29 日（木）平塚市役所本館（多目的スペース）
その他	（株）パイロットより副賞、東日本旅客鉄道株式会社平塚駅より平塚駅長賞

⑤予定

名 称	考古学体験教室（夏の勾玉づくり教室）
日 時	7月22日（月） 粘土でつくる勾玉 7月23日（火） 石でつくる勾玉 午前9時30分から正午
場 所	平塚市埋蔵文化財調査事務所（寺田縄）
対 象	小学1年生～大人、児童・生徒とその保護者 事前申込制 各30名（抽選）
その他	参加費：1人250円（材料費）はがき申込み 広報ひらつか等で周知

⑥予定

名 称	地区公民館事業等での勾玉づくり教室
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寺田縄子ども育成会（勾玉ペンダントづくりと事務所内出土遺物の見学） 7月23日（火）午後1時30分から午後3時30分 場所 平塚市埋蔵文化財調査事務所 ・ 大神公民館事業（滑石を使ってオリジナルの勾玉ネックレスを作る） 7月24日（水）午前10時から正午 場所 大神公民館 ・ 金田公民館事業（勾玉ペンダントづくりと事務所内出土遺物の見学） 7月25日（木）午前9時から正午 場所 平塚市埋蔵文化財調査事務所

⑦予定

名 称	第8回平塚市遺跡調査・研究発表会
日 時	8月24日（土）午後1時から午後4時45分まで（予定）
場 所	平塚市教育会館 大会議室（平塚市浅間町12-41）
内 容	<p>平成29・30年度内に発掘調査を行った4遺跡の調査成果報告と講演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成果報告 七ノ城遺跡 第9地点、寺尾遺跡 第5地点、大会原遺跡 第7地点、 北金目塚越遺跡 第27地点 ・ 特別公演 「真土大塚山古墳再考 相模湾岸の古墳時代の始まりの頃」 —近年の列島東部の調査成果を踏まえて— 講演者：西川修一氏（神奈川県立旭高等学校） 開 講：午後2時35分から ・ 出土品展示 日時：8月22日（木）～9月29日（日） 展示場所：平塚市博物館 寄贈品コーナー 展示内容：「平塚の遺跡 —近年の発掘調査成果—」
その他	参加費：無 料 自由参加

⑧予定

名 称	大学交流事業『考古学の世界』
日 時	10月5日(土)・12日(日) 午後2時から4時(予定)
内 容	<p>5日 千本真生先生(東海大学文学部講師) 歴史学科(本務校:筑波大学) 『トラキアの歴史と文化:ブルガリアで先史村落を掘る』 講演内容:トラキアとは、今日のブルガリア、ギリシア、トルコの一部からなる地域の名称。ヨーロッパとアジアの接点をなしているトラキアでは、古来より多くの人びとや物資が往来していたため、多様な文化が育まれてきた。この地域にはかつてトラキア人とよばれた民族が住んでおり、独特の習慣や精神性を反映した遺跡や遺物が今日まで数多く残されている。今回は、トラキア人の起源を探るためにブルガリアで行われた東海大学隊による先史村落の発掘調査成果を中心にして、トラキアにおける考古学研究の成果を紹介する。</p> <p>12日 小柳美樹先生(東海大学文学部講師) 歴史学科(本務校:金沢大学) 『古代中国の神々:長江下流域の考古学』 講演内容:中国大陸では、さまざまな文化が生まれ、互いに影響しあいながら融合して『中国文明』が築かれた。特に長江下流域の新石器文化は、稲作農耕の発展をもとに王権が誕生し、いろいろな神々が誕生した。それらは精巧につくられた玉器やその紋様から知ることができる。最新の発掘調査や研究の最前線を紹介しながら「長江下流域の考古学」の世界を語っていただく。</p>
場 所	平塚市中央公民館 大会議室
対 象	市内在住、在勤、在学の方(中学生以上)、1日のみ参加も可 事前申込制(抽選) 各講座40名程度
その他	申込方法:はがき等申し込み 住所・氏名・電話番号等を記載、無料 募集方法:広報ひらつか等

⑨予定

名 称	文化財特別公開 国登録有形文化財 原家住宅
日 時	11月30日(土) 午前9時30分から午後3時(予定)
内 容	登録された主屋、茶室、土蔵、旧長屋門(平成31年3月29日登録)などの建築を中心とした、土屋の大規模農家の典型的な屋敷地の一般公開
場 所	原家住宅(平塚市土屋)
申込み等	申込方法:事前申し込み不要 自由見学 周知方法:広報ひらつか等
その他	主催 平塚市教育委員会、協力 原ビルディング株式会社

II 埋蔵文化財資料の活用・調査・保管

① 資料貸出

名 称	東京国立博物館への資料貸出
期 間	平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日 (平成 12 年度から毎年度更新)
場 所	東京国立博物館 平成館考古展示室
資料名	緑釉陶器 花文輪花碗 (林B遺跡)、 緑釉陶器 稜碗 (山王B遺跡)、 緑釉陶器 蓮葉皿 (林B遺跡)

② 発掘調査と整理の状況

民間調査機関による発掘調査

遺跡名	面積 (m ²)	調査期間	備 考
新町遺跡第 10 地点 (新町)	2031.7	2 月 20 日～7 月 19 日	工場 古墳～平安時代 (株) 玉川文化財研究所
東中原G遺跡第 5 地点 (東中原二丁目)	233	3 月 18 日～6 月 14 日	宅地造成 奈良～平安時代 (株) アーク・フィールドワ ークシステム
北金目塚越遺跡 第 28 地点 (真田一丁目)	131	5 月 27 日～6 月 20 日	集合住宅 弥生時代後期～ 中世 (株) アーク・フィー ルドワークシステム

平塚市教育委員会による発掘調査

遺跡名	面積 (m ²)	調査期間	備 考
中里D遺跡第 5 地点 (中里)	約 7.5	5 月 23 日～29 日	個人住宅 奈良～平安時代
六ノ域遺跡第 18 地点 (四之宮三丁目)	約 16	6 月 17 日～7 月 2 日	個人住宅 奈良～平安時代

神奈川県教育委員会による発掘調査

遺跡名	面積 (m ²)	調査期間	備 考
平塚城跡第 2 地点 (達上ヶ丘)	1,400	平成 30 年 6 月 11 日～継続中	平塚農業高校建設 古墳時 代～近世 (株) 玉川文化財研究所
七ノ域遺跡第 10 地点 (東真土一丁目)	1,603	令和元年 7 月 8 日～令和 2 年 3 月 31 日 (予定)	湘南新道 古墳時代～中世 (株) 玉川文化財研究所

平塚市教育委員会による資料整理

「平塚市埋蔵文化シリーズ 52」 梶谷原B遺跡第2地点（平成5年調査）、北金目塚越遺跡第2地点（平成17年調査）・第4地点（平成21年調査）

「埋蔵文化財調査報告書 17集」 高林寺遺跡第13地点（平成3年調査）

「平塚市試掘・確認調査報告書 3」 平成12年度国庫補助試掘確認調査（60件分）

報告書の刊行

「平塚市埋蔵文化シリーズ 48」 七ノ域遺跡第6地点（平成5年調査、平成27年度整理）

「平塚市埋蔵文化シリーズ 49」 御殿B遺跡第1地点（平成5年調査、平成28年度整理）

「平塚市試掘・確認調査報告書 3」

③試掘確認調査の状況

個人住宅、宅地造成他 7月19日現在 29件（平成30年度 90件／年）

平塚市事業の試掘調査予定

相模小学校移転に伴う事前調査 墨染遺跡隣接地（大神） 7月22日～26日

さくら幼稚園跡地利用に伴う事前調査 六ノ域遺跡（東真土二丁目） 8月5日～9日

5 ふるさと歴史再発見事業

目的・内容

平塚で暮らした作家、村井弦斎の功績を広く市民に周知するためのイベントを開催します。また、地域の歴史再発見の一助とするため、市内各地に設置した説明板等について必要な修繕を行います。

—以 上—

長泉寺の天女図について

一五、長泉寺

天台宗 河内二六四

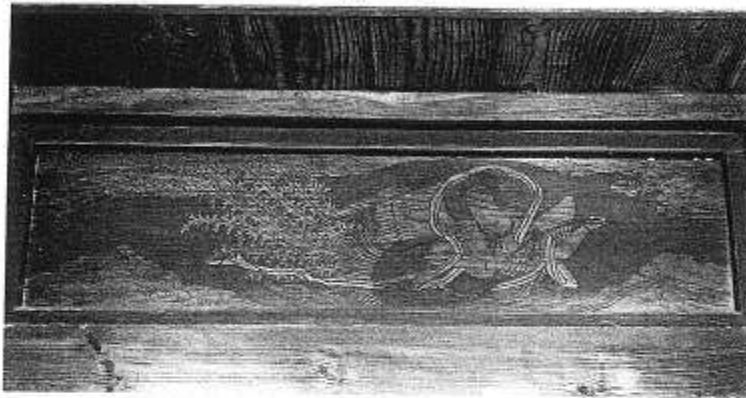
二面

(一)天女図
板絵着色
江戸時代

本堂内陣前面の欄間にはめられている板絵。右の天女は太鼓、左は網索らしきものを持つ。彩色はほとんどが剝落し、天衣部の青が残るのみである。



右 図



左 図

平塚市文化財調査報告書 第三十集

平成七年三月三十一日発行

編集 平塚市文化財保護委員会

発行 平塚市教育委員会

〒254 平塚市浅間町九一

☎0463(33)1111

印刷 榎栄林堂印刷所



天女 右



天女 左



時是文政三
 年庚辰
 八月上旬
 當寺現住
 教須
 画工
 山田 巖 居士